



障害のある人などへ 福祉タクシー利用券を交付します



申問 障害支援室 ☎(24) 8968

手帳①～③のいずれかを持っている人が対象です。ただし、本人および配偶者の市民税所得割が46万円(障害児は世帯の所得割合計が46万円)を超えるときは対象外です。

対象

- ①身体障害者手帳1～3級
(3級は視覚、下肢、体幹機能障害の人のみ)
- ②療育手帳(A)、(A)の1、(A)の2、Aの1、Aの2
- ③精神障害者保健福祉手帳1級

申請開始日

3月31日(月)

申請受付初日から1週間程度は大変混雑します
混雑時期を避けてお越しください

申請場所

障害支援室(10番窓口)で受け付けます

交付枚数

400円の利用券を1か月4枚、最高48枚
人工透析治療を受けているじん臓機能障害の人は
1か月16枚、最高192枚
※4月30日(水)までに認定された場合は最高枚数を交付します

助成額

1回の利用につき1,600円まで

有効期限

4月1日～令和8年3月31日

必要なもの

①～③の手帳
未使用の令和6年度の福祉タクシー利用券

利用できる タクシー会社

大丸タクシー、平和タクシー、ミナト・ミタカタクシー、アステル交通、ハートフル、アステルサポート、
ミナト交通、ウエスト、きずな、弘誠会看護婦家政婦紹介所、コアラ銚子、福祉タクシーちゃん、メロディー

市長コラム112

【星は見ている】

銚子市長 越川 信一

銚子電鉄を熱烈応援する
女優の紺野美沙子さんを招
き、非核・平和都市宣言40
周年記念イベントを市民セ
ンターで開催した。美しい
映像を織りまぜ、紺野さん
が朗読したのは「星は見て
いる」。原爆で亡くなった
広島一中1年・藤野博久君
の母・としえさんの手記を
元にした作品だ。

「世界唯一の原爆被爆国
民として、また、先の大戦
による戦禍の上に今日の平
和を享受している銚子市民
として、われわれは、再び
戦争の惨禍が繰り返されな
いことを念願する」。銚子
市非核・平和都市宣言の願
いを継承しながら、これか
らも平和事業を展開してい
きたい。

てほしい、戦争というもの
はこの地球上からなくして
ほしい」。原爆投下の前夜、
星空の下で母に語りかけた
博久君の言葉。さらめく星
の映像に乗せた紺野さんの
朗読。「少年の言葉、母の
願いを、世界中の人に知っ
てほしい。親が我が子を想
う気持ちは世界共通。必ず
や届くに違いない」と語る
紺野さんの思いに心を打た
れた。広島派遣平和学習に
参加した4人の中学生の発
表、古田葉子さん(銚子市
民合唱団)の「祈り」独唱
も感動を呼び、満員の会場
は拍手に包まれた。